

# 物理科より

## 1.配付するものと用意していただくもの

### ① Gnableの授業内で配付されるもの

□テキスト : 毎回「問題冊子」と「解答」を配付します。

### ② 予め用意してGnableの授業に持参すべきもの

□筆記用具

テスト冊子に授業内容を書き込んでしまうと復習しづらくなります。板書内容を記録するためのノート類をご用意ください。iPadなどのタブレット端末を使用すると、作図の練習などができなくなってしまいます。紙と鉛筆(シャーペン)を利用するようにしましょう。なお、定規・コンパスなどは使用しないことをお勧めします。日頃からフリーハンドで図形を描くようにしましょう。

□ファイルやフォルダ

配付した問題冊子や解説冊子を整理するフォルダをご用意ください。

## 2.授業と日々の取り組み

### ①授業(テスト演習～解説講義)

テストを受けていただき、直後に解説講義を実施します。出来に一喜一憂せずに、どのように正答にたどり着いたのかを学び、しっかりと吸収してください。

### ②日々の取り組み(授業以外)

テスト演習で扱った問題について、解法を身に付けるだけではいけません。どうしてそのように解いたのか、なぜその解法に気づいたのか、自分の言葉で説明できるように動機を整理してください。

注意 板書ノートを眺めただけでは復習とは言いません。

## 3.その他

### ①模試は復習できないのであれば、受ける意味がありません。

成績を確認するためだけに、手当たり次第に模試を受けるのはやめましょう。疲弊してだけです。

### ②志望大学の過去問に取り組むのは共通テストが終わってから。

解き慣れれば力がつくというのは錯覚です。また、時間短縮のみに気をとられてはいけません。まずは理解が先です。理解が後からやってくることはありません。一通りの問題を解き終える高3冬頃になると、実力を実感するでしょう。それまで、第一志望の学校の問題を使うのはもったいないです。共通テストが終わったら、時間を測って数年分の過去問に取り組んでください。